

男性介護者の集い 男性介護ネットひだまり つどい報告書

<男性介護者と支援者の全国ネットワーク>

開催日時	令和 4 年 4 月 7 日 (金曜日) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	
開催場所	神戸町中央公民館 学習室-2	報告者：若山昌之
参加者	9 名 (内訳：介護経験 4 名、現役介護者 3 名、居宅介護支援事業所管理者、包括支援センター所長)	

当日の配布資料

1. 令和 5 年度 男性介護ネットひだまり 事業計画及び予算書
資料に基づき細部説明し理解と協力を求めた。

男性介護ネットひだまり世話人を新年度より 2 人制とする。

現世話人若山昌之と新たに「早崎正人さん」を世話人に選出した。早崎さんは入会と同時に男性介護ネットひだまりに参加され 1 年以上が経過し、絶えず会の運営に積極的に携わって頂いている。

(経歴) 現 安八郡広域連合介護相談員、神戸町民生委員
元 大垣市社協事務局長

男性介護ネットひだまり集い参加者の勧誘

認知症の本人が亡くなると集いへの参加を止めたり脱会される傾向があり、一時とは参加人員が減少しており、更なる集いの存在意義を啓発し介護仲間の増員に努める。併せ神戸町広報の包括ちいきのわ頁欄に掲載できないか包括所長に尋ね、回答するとのことであった。

- 要介護-4 の奥さんを在宅で孤軍奮闘中の A さん、耳の下が膨れ上がり膿が溜まり食事のままならなく総合病院の耳鼻咽喉科で受診した。結果は耳下腺炎と診断され口腔が不潔だと罹り易いとの事。完治には手術治療しかなく顔が変形する事もあるとの説明で手術は止め、膿の治療に専念することにした。患部を消毒し化膿止めに抗生剤を服用し経過観察していた。この間は、患部保護の滅菌パッドを剥がすと同時に膿が噴き出て衣服の襟元、枕カバー、毛布を汚す等で大変な時期が 3 カ月位続きましたが最近になって腫れも収まり膿も止まり抗生剤を中止している。抗生剤を長く続けて服用すると他の飲み薬の効用が悪くなるとのことで早めに止めた。口腔の清潔感とデイに於ける口腔機能訓練、歯磨き等の大切さを改めて痛感させられた。

次回開催日 5 月 5 日 (金曜日、祭日) 午後 1 時 30 分～ 凡そ 2 時間
場所：神戸町中央公民館 学習室-2